

都有施設におけるアスベスト使用フォロー調査等の結果



東京都は、都有施設におけるアスベスト含有吹付け材の使用実態や対策状況のフォロー調査とトレモライト等の再点検を実施し、平成 21 年度末時点での結果を公表しました。

その詳細は、以下の通りです。

- ①平成 20 年度調査においてアスベスト使用が判明した施設の対策状況
 - ・吹付け材使用施設 (2 施設)・・・すべて対策済み
 - ・保温材等使用施設 (14 施設)・・・対策済み;9 施設、解体時等に予定;5 施設
- ②平成 21 年度に新たにアスベスト使用が判明した施設 (調査数;13 施設)
 - ・アスベスト含有吹付け材の使用が判明した施設・・・1 施設
 - ・アスベスト含有保温材等の使用が判明した施設・・・1 施設
- ③トレモライト等の再点検を実施した結果、アスベスト使用が判明した施設 (調査数;553 施設)
 - ・アスベスト含有吹付け材の使用が判明した施設・・・51 施設

現在の対応状況

現在、アスベスト使用が判明した全ての施設について、居住者等への連絡及びボード等による囲い込み等の対策を実施済み、あるいは実施中となっています。

また、平成 22 年度も引き続き対象施設に対し、トレモライト等の再点検を実施する予定とのことです。

当社では、吹付け材や保温材等のアスベスト調査に多数の実績があります。疑問点・お困りのことなど、まずは、お気軽にご相談ください。

資料 2010 年 5 月 19 日付 東京都環境局 報道発表資料

無機分析箇所 加藤吉紀